

広島で、 “心震わせる”平和学習 しませんか。



「一生に一度のかけがえのない修学旅行。生徒には、これから的人生を生きるうえで、深みのある体験をしてもらいたい。」

「平和な世の中が当たり前ではない中、生徒に、自分には何ができるかを考えてほしい。」

そう感じている教師の皆様へ。

平和学習を考える教師の集い

1泊2日で、公立中学校の教師や平和教育を担当する教育委員会指導主事等を対象に、広島での平和学習プログラムを実際に体験していただきます。

また、広島で実際に修学旅行を実施した学校の教員による事例発表や、広島の教員等とのグループ・ディスカッションを通して、授業づくりのヒントを見つけていただけます。



グループ・ディスカッション



慰靈碑巡り

助成

交通費および宿泊費は、当センターが負担します。

実施内容（予定）

<1日目>

- ・被爆電車乗車・解説
- ・広島市立袋町小学校平和資料館見学
- ・被爆者の方による講話
- ・被爆した広島を疑似体験できるVRの体験
- ・被爆体験記・原爆詩の朗読会
- ・平和記念資料館の見学

<2日目>

- ・平和記念公園慰靈碑巡り
- ・先進校による平和学習の取組事例発表
- ・グループ・ディスカッション など

平和学習モニター校指定制度

広島での修学旅行実施が初めてまたは概ね10年以上ぶりとなる公立中学校について、「平和学習モニター校」に指定し、当センターの実施する平和学習プログラムの支援・助成金の支給を行います。

また、モニター校にはアンケート協力や平和学習の事例提供等を行っていただくことにより、今後の平和学習の充実化の参考とさせていただきます。

※モニター校の指定においては、当センターで選考を行います。

助成

参加生徒一人当たり3,000円

※予算の範囲内での支給になります。

※本助成金は、広島での修学旅行又は修学旅行の事前・事後に行う平和学習に係る経費に充当していました。



支援内容

事前・事後及び広島修学旅行での平和学習

- ・平和学習講座の講師派遣
- ・平和学習用資料（DVD等）の貸出
- ・被爆体験伝承者・家族伝承者の派遣
- ・朗読ボランティアによる被爆体験記・原爆詩の朗読会
- ・被爆した広島を疑似体験できるVRゴーグルの貸出
- ・他校での平和学習の先行実践例の紹介
- ・ヒロシマ・ピース・ボランティアによる平和記念公園内の移動解説
- ・平和学習に取り組む広島市の学校との学校間交流におけるマッチング

※費用については、原則当センターが負担します。

実際の開催の様子・募集の概要等については裏面をご覧ください。

令和7年度 開催の様子・参加者の声

平和学習を考える教師の集い

< 参加いただいた先生の感想 >

- ・来年も可能なら参加させていただきたいほど、充実した内容で、学びが多かったです。
- ・広島では平和教育が当たり前に学校に根付いていることや、先生方の意識の高さを感じました。
- ・熱量が高い先生方と触れ合う中で、意欲だけでなく知識も深まり、より一層広島での修学旅行を計画して実行していくこうと思う気持ちが強くなりました。



本川小学校平和資料館見学



振り返りの様子

★テレビでも報道されました

右記の二次元コードからご覧いただけます。

「東京からも修学旅行で平和学習を」被爆80年 ヒロシマでの学びを広げる教師たち（令和7年10月30日 広島ニュースTSS）



平和学習モニター校

※ 対象校は、事前学習として講師を広島から派遣し、平和学習講座を実施。
※ 広島での修学旅行を終えた後に本アンケートを実施。

< 生徒の感想 >

- ・戦争についての知識がなく、しっかりと向き合ってこななかったけど、平和学習をして戦争の悲惨さや、今がどれだけ平和かがよくわかった。
- ・戦争の歴史を伝えていかなければいけないと思った。
- ・自分の未来を考えて生活できるようになった。

< 先生の感想 >

- ・学習してきたことを、実際に広島へ行き、目で見て肌で感じてきたことで、今平和に過ごせていることに今まで以上に笑顔が増えているように感じる。
- ・教員が話すことには限界がある。修学旅行の前に広島から講師を派遣していただき講座ができたのはよかった。
- ・平和学習講座は今後も本校での平和学習で活用したい。



学校に講師を派遣して実施した平和学習講座の様子

令和8年度 募集について

※詳細については、HPをご覧ください。

平和学習を考える教師の集い

- 【開催地】広島市（交通費は当センターが負担）
【開催時期】令和8年8月18日(火)～19日(水)※1泊2日
【募集人数】50名程度
【対象者】関東地方（東京、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川）の公立中学校校長及び教員並びに平和教育を担当する教育委員会指導主事等
【申込方法】参加申込書に記入の上、所属長から平和学習課宛にメールで提出
※申込書様式はHPからダウンロード可
【申込期限】令和8年5月8日（金）17時（必着）
【参加者の選定】提出された参加申込書を基に当センターにて審査を行い、決定する。（令和8年5月中旬を目途に選定）
【共催】広島市教育委員会（予定）

★事業の詳細や申込書・申請書の様式は広島平和記念資料館ホームページからご覧いただけます

URL : https://hpmmuseum.jp/modules/info/index.php?action=PageView&page_id=479

※右記の二次元コードからもアクセスしていただけます。→



平和学習モニター校指定制度

【対象校】関東（東京、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川）の公立中学校で、広島での修学旅行を初めて実施する又は広島での修学旅行を実施した最後の年度から概ね10年以上が経過している学校。また、広島への修学旅行を目標に据えた包括的な平和学習を実施・計画しており、センターが実施するアンケート調査等への協力が可能である学校。

【指定期間】原則3年間（モニター校指定決定日～該当の学年の生徒が卒業するまで）

【申込方法】申請書に記入の上、所属長から平和学習課宛にメール又は郵送で提出

※申請書様式はHPからダウンロード可

【申込期限】令和8年4月6日（月）17時（必着）

【モニター校の指定】提出された申請書等を審査し、10校程度を指定する。（令和8年4月末までに選定）

【共催】広島市教育委員会（予定）

お問合せ

公益財団法人 広島平和文化センター 平和文化振興部 平和学習課（普及係）

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号 広島国際会議場3階
TEL：082-242-8863 FAX：082-242-7452
E-mail：fukyu@pcf.city.hiroshima.jp

